

エントリーNo13

Q1.学習会のコンセプトについて記入してください。

- 学習会名称 （ 13 青年学習交流集会 ）
- 主催者 （ 日本医労連青年協議会 ）
- 対象者 （ 加盟組織青年組合員 ）
- 開催日 （ 2013 年 10 月 13 日 13：30 ～ 14 日 12：00）
- 開催場所 （ ）
- なぜその学習会を企画したか

身近にあることを題材にし、労働組合の活動、特に春闘を視野に、青年組合員が積極的に運動に関わっていくきっかけになればと「賃金」を題材に企画。中田進氏（関西勤労協）を講師に「働くってなに？賃金を上げるには」と題して、爆笑講義を行ってもらい、第2講義として、伊東圭一氏（全労連）を講師に、「生活賃金シミュレーション」を通して、賃上げ闘争に自信を持って青年が参加できるような意識付けを目的に行なった。また、単組で生活賃金シミュレーションができるようにノウハウを覚えてもらうことも目的とした。

○企画するにあたって、運営で工夫した点は？

- ・全国から参加するため、場所を東京・入谷（日本医労連本部のある場所）で働く 25 歳独身とした。
- ・シミュレーションに使う資料を多種揃えた。

○苦労した点は？

- ・全国から参加しているため、東京中心部？での生活を想像するのが難しかったのではないかな。（電車で1時間かけて通うなど、考えられない…など）
- ・慎重しくと最低限度の生活を意識しすぎたためか、「靴下は縫ってはく」など、涙ぐましい努力まで飛び出した。

Q2.参加者について記入してください。

○参加人数 目標（ 100 ）人 実際に参加した人数（ 78 ）人

○参加者からの感想は？

- ・自分の地域に戻って、もう1度やってみたい。
- ・色々な資料をもとに講演をしてもらったので、分かりやすくよかった。諸外国に比べ、日本の賃金が低い傾向にあることに驚いた。(伊藤圭一氏の諸外国との賃金比較を聞いて)

○どんな総括をしましたか？

- ・日本医労連が今春闘で掲げた「4万円賃上げ」の根拠を補強できる内容となり大変よかったと思う。一つひとつ、生活に必要なお金を分解して考えられたため、目に見えない出費が分かり、生活に必要な賃金がいくらか肌で感じられたのではないか。広島県医労連青年部や、四国ブロックアクトなど、各地域でも同様の企画が開催され、当初の目的の持っかえることができる企画としてよかった。また、後日ニュースでは、地域でできるようにと、その時につかっ

○総括を踏まえて、次に活かそうと思う点など

- ・参加者がその場で学ぶだけでなく、単組に帰ってから、参加者が講師になれる学習会とするのも一つの手だと感じた(ただし、運営はちょっと大変だったが)
- ・日本医労連が行なっている運動の理解を深める学習会を意識して行なったこともよかった。

○その他、学習会を行って気づいたこと

添付資料一生活最賃シミュレーション実施の手引き、青年協ニュース

日本医労連・青年学習交流集会

生活賃金についてもっと知って、
運動をもう一歩すすめよう！

生活賃金 シミュレーション

実施の手引き

☆事前準備

◎配布物

- ・シミュレーションの手引き
- ・試算シート
- ・進行マニュアル（グループリーダーのみ）

◎会場用

- ・試算シートの「発表お助けシート」を拡大したもの（各グループの試算結果記入用）
- ・拡大したシートを貼るもの。（例：ホワイトボード、パーテーション）？ある？
- ・太マジック（記入用）

◎グループ用

- ・グループごとの記入用紙（A3 で 1 枚ずつ）
- ・マジック
- ・電卓（1 グループ最低 1 つ）
- ・資料 A（食費・交際費）… 1 週間の夕食献立・飲み会

→レシピ集(金額が入っているもの)、メニュー単価表

タウン情報誌(ホットペッパーなど)

B（住居・交通・通信費）…住宅・交通（通信費は規定のものだがチェックを）

→住宅情報誌、地図（自宅から勤務地まで）

→中古自動車カタログ

C（家具・家電）…炊飯器・掃除機・電子レンジ・テーブル・カーテン・布団

→家電チラシ、家具&家事用品チラシ・カタログ

D（被服）…男（背広・コート・Tシャツ・靴下・靴）

女（ジャケット・スカート・パジャマ・靴） ＊準備

→紳士服チラシ、靴・服チラシ・カタログ（ニッセンなどの通販）

E（教養・娯楽・理美容品）…TV・旅行・シャンプー・化粧水・美容院・腕時計

→家電チラシ、時計カタログ、旅行パンフ、ドラッグストアチラシ、

化粧品カタログ、タウン情報誌（ホットペッパーなど）、習い事チラシ

＊ 1 グループ 4～5 人に対し、資料は少なくとも 2 部ずつとする。

1. “生活賃金シミュレーション” とは？

- ・賃金は、会社が「いくら払えるか」という、「支払い能力」で考えられがち。
- ・そうするとコスト論に負けて、会社の都合で賃金の最低ラインが下がってしまう。
- ・そこで、「必要な生活費」を算出し、生活するのに必要な 1 か月の生計費から、賃金を考える。

⇒それが、**生活賃金シミュレーション**！！

2. 各地で行なわれている「最低生計費試算調査」とは？

- ・「持ち物調査」「生活実態調査」「価格調査」や各指標により「最低生計費」を算出
- ・最低限度、何がいる？それをどのくらい使い続けられる？

1) 家具・家事用品、被服および履物、教養娯楽耐久財、書籍・他の印刷物、教養娯楽費、理美容用品、身の回り用品など

→「持ち物財調査」に基づいて、原則 7 割以上の保有率のものを「今の社会では持っていて当然」「人前に出て恥をかかないでいられる」最低限と考える。

→モノの耐用年数は、国税庁「減価償却資産の耐用年数等に関する政令」を参考に。

2) その他、食費や交通・通信費、交際費など

→「生活実態調査」をもとに検討。

マーケット・バスケット方式

マーケット・バスケットとは買物かごのことであり、この方式はその名のとおり、最低生活を営むに必要な飲食物費、衣類、家具什器、入浴料等の個々の品目を一つひとつ積み上げて最低生活費を算出する方法である。理論生計費方式の代表的なものの一つであって、全物量方式とも呼ばれる。

3. 設定を決めましょう。

【20 代独身男性】の場合と、【20 代独身女性】の場合にします。（他の設定でもよい）

4. 班分けをしましょう。

【生活に必要な費目】

- ①食費 ②住居費 ③家具・家事用品 ④水道・光熱費 ⑤被服および履物（男）
⑥被服および履物（女） ⑦保健医療費/交通・通信費 ⑧教養娯楽費
⑨理美容費（男）・身の回りの物 ⑩理美容費（女）・身の回りの物 ⑪交際費その他

【5 グループの場合の費目例】

A 班：①食費 ⑪交際費その他

B 班：②住居費 ⑦交通費（＋通信費）

C 班：③家具・家事用品 ④光熱水費（規定値を入れてありますが、一応チェック）

D 班：⑤被服および履物（男） ⑥被服および履物（女）

E 班：⑧教養娯楽費 ⑨理美容費（男） ⑩理美容費（女）

※生活に男女差があることも考えられるため、全班を男女に分けて話をする事あり。

特に、⑤⑥被服および履物や、⑨⑩理美容費は、男女で分かれて討論してもらうことが望ましい。
人数や運営などで、男女が分けられない場合は、男性と女性で違うことも含めた討論議論とし、一緒に考えてみるのもあり。ただし、被服・理美容品については、男女で違いがあり、同性1人だけだと議論しにくいいため、配慮を。（2人以上配置、その議論のときだけ他のグループから来てもらうなど。）

5. 班に分かれたら

試算する前に、担当する費目についての注意書きを読んでもください。

6. 穴あき部分を埋めましょう。

班ごとに、計算シートの価格の欄が空欄になっている商品について、カタログやチラシを利用して、価格を決定してください。そこから 1 か月に必要な金額（月額）を計算し記入してください。

<例> 家具・家事用品>

1) 自動炊飯器を議論

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	①	6年	1		3. 5合炊き
電気冷蔵庫	17000円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	①	6年	1		
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計					

2) 価格は、カタログ・広告から選んで決定

えー。安くてもちゃんと炊ける物でいいんじゃない？

私は圧力釜にこだわりたい

置く場所もないだろうからコンパクトだといいいね。

独身男性なら最低限の機能の物で十分だね

じゃあ、16800円の商品に決まり！

3) 決定した「価格」を記入していきます

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	16800円	6年	1		3.5合炊き
電気冷蔵庫	17000円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	8800円	6年	1		
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計					

4) 月価格の穴埋め

品目	①価格	耐用年数	消費量	②月価格	備考
自動炊飯器	16800円	6年	1	②	3.5合炊き
電気冷蔵庫	17000円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	8800円	6年	1	②	
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計					

月価格とは⇒1か月の負担金

◎新聞代や光熱費のように1か月の金額が明確なものは、それが月価格。

◎月単位では金額が明確ではないものは、以下の計算式で算出します。

価格÷耐用年数×消費量÷12(ヵ月)

炊飯器の耐用年数は・・・
6年、消費量は1台



買う時に払ったのは
16800円だけど、6年使う
として1年単位での負担を考え
ると・・・
 $16800円 \div 6年$
 $= 2800円$

さらに、1か月単位での負担にすると・・・
 $2800円 \div 12ヵ月 = 233.333 \rightarrow 233円$

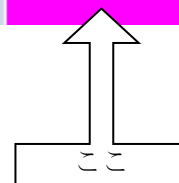
例) 炊飯器の価格＝16800円

$$16800\text{円} \times 1 \div 6\text{年} \div 12\text{か月} = 233\text{円/月}$$

品目	①価格	耐用年数	消費量	②月価格	備考
自動炊飯器	16800円	6年	1	233円	3.5合炊き
電気冷蔵庫	17000円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	8800円	6年	1	②	
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計					

5) 月価格の小計

品目	①価格	耐用年数	消費量	②月価格	備考
自動炊飯器	17000円	6年	1	233円	3.5合炊き
電気冷蔵庫	28900円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	8800円	6年	1	122円	
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計				938円	



7. ツッコミポイントを議論

計算シートに予め用意した「ツッコミポイント」が書いてあります。それについて班ごとに議論をしてください。

ツッコミポイント議論の進め方

吹き出しに書かれていることをヒントに、班で話をもちあげてください。

<テーマの例>

- ・足りないものはないか、不要なものはないか
- ・価格は安すぎるか、高すぎるか

電気掃除機。クイックルワイパーなどがあるから、必要ない人もいるかも。場所も取るし・・・

例えば・・・もし

掃除機よりお掃除シートの方が便利だし、掃除機は必要ないね。という話になったら・・・



プリントの空白のところにメモ書きを残す。
掃除機の値段を消す。
他に必要なものの値段を入れる。
小計も変わってくる。

<ツッコミポイントによる変更例>

掃除機削除、お掃除シートのほうが必要！月価格は60円とする

品目	①価格	耐用年数	消費量	②月価格	備考
自動炊飯器	17000円	6年	1	233円	3.5合炊き
電気冷蔵庫	28900円	6年	1	236円	100～250リットル
電気掃除機	8800円	6年	1	122円	
電子洗濯機	25000円	6年	1	347円	
小計				938円 876円	

8. 班で発表準備

- ◆ 発表者を決めてください。
- ◆ 自分の班の小計を発表シートに記載してください。
- ◆ ツッコミポイントで議論したことも班の中で共有し、発表に活かしてください。
- ◆ 各地域での特殊事情（灯油代、車代、ガソリン代、たこ焼き器など）も班の中で話してください。必要な項目を挙げてみてください。
- ◆ 自分の班以外のシートも一読してみてください。発表を聞くとときに役立ちます。

9. 発表

- ◆ 班ごとにまとめた金額や議論の経過を発表してください。
(もちろんツッコミポイントも参考に)
- ◆ 発表時間は7分です。
- ◆ 他の班の発表も聞き、A班からE班の算出した①～⑪を書き出してみよう。
- ◆ 1班と2班、金額の低い方に○をしよう。
- ◆ 男女別に、金額の低い方の合計、高い方の合計をそれぞれ出してみよう。
- ◆ 発表シートに従い、税込みの月額と、年収も出してみよう。

◎なぜ、生活費×1.15倍＝生活賃金？

みなさんが出した金額は、生活していくのに必要な「生計費」です。この金額には、所得税や住民税、保険料などが含まれていません。そこで、「生計費」からそれらの金額を考慮して、各種税金など、加算金額を「生活賃金」として試算します。

GET YOUNG FELLOWS!! YOUTH ACTION NEWS

2014年1月22日 No.2 日本医労連青年協議会 fax 03-3875-6270 E-mail: seinen@irouren.or.jp

賃金は生計費原則が基本!

明けましておめでとうございます。今年も全国で青年活動を盛り上げていきましょう!!

青年協ニュース No1で、お知らせした青年代表者会議と前後しますが、今回のニュースは、青年学習交流集会についてです。

2013年10月13～14日に群馬県磯部ガーデンで、青年学習交流集会を開催し、3全国組合30都道府県医労連から78名が参加しました。今回は、秋闘・春闘を意識し、「賃金」について学習。まずは、学習交流集会の定番となりつつある関西労働者教育協会の中田進先生から、「働くってなに?賃金をあげるには」と題して、爆笑の講義(左下写真)をしていただき、次に全労連の伊藤圭一さんを講師に、グループで生活賃金シミュレーションを行ないました(写真上)。



賃金シミュレーションでは、食費や衣服、住居費、生活用品(家電とか)などの部門別にグループで話し合い、それぞれが出した金額を最後に足し、月に必要な金額を算出します。“健康で文化的な”“最低限つつましく生活できる”生活をした場合という提起に、「靴下は穴があいたら縫って履く」などの工夫?も飛び出しましたが、下記の結



果に。その後、シミュレーションの結果をもとに、伊藤さんが他産業や他国の賃金の状況などについて、講義。集会を通して参加者は、「シミュレーションで計算した金額と実際の賃金を比較して、想定した生活にぎりぎりの額しかもらっていないことに驚いた。『賃上げ』を訴えるときに、自分の生活をみて、心の底から声をあげたいと思う。組合の活動は、職場だけでなく、政治に対しての働きかけも重要だと学んだ」、「個人のこだわりや、性差があっておもしろかった。地域に戻ってやってみたい」などの、感想が寄せられました。

【賃金シミュレーション結果】

(月額)

	食費	住居	家具 家事用品	水道 光熱費	被服 履物	保健医療 交通・通信	教養娯楽	理美容	交際 その他	合計
男性	29,960	67,500	3,514	7,697	8,921	25,168	14,233	2,773	29,549	189,315
女性	30,866	61,291	3,641	7,697	10,495	26,378	14,302	8,167	29,549	192,386
× 1.15(所得税・住民税などの各種税金分)						男 性	217,712円/月	2,612,547円/年		
						女 性	221,243円/月	2,654,926円/年		

各地地で創意工夫された取り組みを全国みんなで共有し運動を広げていくことを目的に、今年度も各地からのニュース・チラシなどを全国に配信していきます。青年部での取り組み情報はもちろんですが、「ここでも青年が頑張っている」など、たくさんの情報をお寄せ下さい。

<http://irouseinenkyo.cocolog-nifty.com/>